

令和4年4月20日

自然保育推進事業 活動報告書

1. 特定非営利活動法人キッズNPO にこにこの森保育園

2. 令和3年度の活動概要

年間を通して週に3～4日、主に午前中いろんなフィールドに出かけ、自然体験活動の中で生きる力を育む保育を行っています。

合言葉は『まいにち はっけん！ まいにち チャレンジ！』

令和3年度は「個々が輝ける1年に！」を合言葉に加え活動を行いました。

■活動内容

・野菜づくり…きゅうり・なすび・玉ねぎ・人参・大根・白菜・じゃがいも、、今年も約20種類の野菜を育てました。できた野菜は給食で使用するため、使用料を子どもたちが計量し、給食の先生に配達しました。自分たちで育てた野菜を収穫する喜びや達成感を味わいました。野菜が嫌いな子たちも自ら育て収穫することにより、食べられるようになりました。



・染色染め…どんぐり染め、玉ねぎ染め、なす染めをしました。どんぐり染めはきれいな黄色、玉ねぎは薄い茶色、なすは綺麗な紫に染まったけど定着せず、洗うと色が抜け、うっすら紫に染まりました。染める材料や媒染液の種類により、色が変わる為、仕上がりに子ども達もワクワクでした。



・田んぼ・・・水かきのタイミングで泥遊びをして、翌週に田植えをしました。素足で泥を踏む感触をしっかりと楽しみました。毎年田植えから稲刈りまで自ら行う事で、お米を残さず食べるという思いが年々強くなっているように思います。自分たちで収穫したお米は給食で美味しくいただきました。



・七夕・・・幼児組さんが切った竹に短冊を飾り、七夕会を行った後に年長さんが火を起こして短冊を燃やしました。



・小瀬川遊び・・・今年も川へ行き、水遊びをしました。カヤックやボートに乗り、流れる川を感じたり、自ら流れを感じ楽しむことができました。また川の生き物探しや河原の石を想像力豊かに積み上げるなど五感を使って楽しみました。



・親子ピクニック運動会・・・極楽寺山芝広場で運動会を行いました。コロナの影響で今年も規模を縮小し行いましたが、自然溢れるフィールドでの運動会は解放感もあり、コロナを吹き飛ばすほどの笑顔で溢れました。今年は落ちている松ぼっくりや花などを使い、お父さん、お母さんと一緒に森のお弁当作りを楽しみました。



・チャレンジ登山・・・極楽寺山で年中さんが保護者と一緒にチャレンジ登山をしました。本格的な登山が初めてな年中さんでしたが、最後までしっかり歩くことができました。



・お泊まり保育・・・今年度の登山コースは、コロナ対策としてフェリー乗り場からキャンプ場まで続く人通りの少ない登山道を歩きました。夕飯は子ども達だけで火を起こし、カレーライスとサラダを作りました。夜にはキャンプファイヤーと焼きマシュマロをしました。次の日には、偶然にもムッレさんに遭遇し、自然の循環について学びました。



・雪遊び・・・年々雪が少なくなり、廿日市市内だと積雪が見られなくなりました。そのため雪を求め、極楽寺山や旧佐伯町へ行きました。少し足をのぼすと、かまくらや雪だるまを作れるほどの積雪があり子ども達も大興奮でした。初めて雪に触れる子や、あまりの寒さに泣いている子もいましたが、気が付けば雪を手にとり舐めてみたり、感触を楽しんでいました。

